

## あかし市民広場の今後の運営方針について

### 1 現状

あかし市民広場については、本年4月に管理体制を指定管理者から直営に切り替えました。

当施設については、これまで新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、貸館スペースの利用を停止する一方で、感染症対策の一環として市民情報広場として活用するなど、公共施設としての有効利用を図ってきたところです。

8月以降現在に至るまでの間は、感染症対策の利用に支障のない範囲において使用許可済みのイベント等につきまして、その影響が最小限となるよう再開し、感染症対策を踏まえた実施状況の調査や利用者の意見を収集しているところです。

12月1日以降については、引き続き感染症拡大の状況等を踏まえ、その対応を迅速かつ円滑に行う必要性が高く見込まれることから、明石市主催・共催等のイベントを除き、貸館の利用を停止しています。

### 2 実績

	2019(R元)年度	2020(R2)年度(9月末)
利用率	77.0%	51.9%
利用料収入	11,958千円	2,122千円

### 3 今後の方針

本年度は、直営で管理運営を行うとともに利用等の実績を踏まえ、今後の体制について検討を行う予定でした。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、貸館利用を停止していること、また、引き続き感染症対策の場としての公共利用が見込まれることから、令和3年度は直営での管理運営を継続することとします。

令和4年度以降については、今後の感染症の動向を見極めながら、あかし市民広場の役割を十分に考慮のうえ、適正な管理運営体制のあり方について検討を進めていく考えです。